

平成29年度 神奈川県立みどり養護学校 いじめ防止指導等年間計画

月	学校(学部)行事	担当	未然防止の取組				早期発見の取組	早期対応の取組	PDCAサイクル
			行事	授業	学級活動(学年活動)	生徒会活動等(高)			
1 学期	入学式・始業式	教務企画G			自己表現の機会(自己紹介)				
	家庭訪問/個別面談	各学部・学年(担任)					家庭での児童・生徒の状況確認、保護者の思いを聞く	情報の内容に応じて対応	
	保護者会(各学部)	各学部 各グループ	いじめ防止に向けた取組み説明 教育相談コーディネーターの紹介				相談窓口(教育相談コーディネーター)の周知		
	新入生歓迎会(小・中・高)	小・中学部 生徒会(高等部)			自己表現の機会(自己紹介)	新入生歓迎会の企画・運営を通じて自主性、自己肯定感を育む			
	いじめ対策委員会(第1回定例会)	いじめ対策委員会	学校いじめ基本方針の再確認・HPへの掲載						基本方針・マニュアルの確認、年間指導計画の策定、学校目標・教育目標への反映
	PTA総会	管理運営G	いじめ防止基本方針、いじめ防止に向けた取組みの説明				朝のあいさつ運動(週2回程度実施) 1学期試行後様子を見て、継続的に実施。		
	運動会(小) 体育祭(中・分)	小学部・中学部 分教室			・集団の中での役割分担、好ましい人間関係の育成 ・新栄高校生との交流(分)				
	携帯電話教室(高・分)	分教室		携帯電話の使い方・マナーと危険回避の学習とネットいじめへの啓発	携帯電話のトラブルやマナーについて確認				
	いじめ対策委員会(第2回定例会)	いじめ対策委員会					生活アンケートの内容検討		いじめ防止の取組みの検証・見直し
	学校説明会(各学部)	教務企画G 各学部	いじめ防止基本方針、いじめ防止に向けた取組みの説明						
	生活アンケート(保護者対象)の実施	いじめ対策委員会					生活アンケートの実施	アンケート結果に基づく対応	
	生活アンケート(生徒対象)の実施	いじめ対策委員会					生活アンケートの実施	アンケート結果に基づく対応	
8	終業式	教務企画G							
8	教員対象研修会	研修チーム	人権意識の向上をはかる研修会の設定						
2 学期	始業式	教務企画G	いじめ防止に関する校長講話						
	いじめ対策委員会(第3回定例会)	いじめ対策委員会							アンケート集約の検証・項目などの見直し
	翌檜祭(分)	分教室			・集団の中での役割分担、好ましい人間関係の育成 ・新栄高校生との交流				
	防災交流フェスタ	健康安全G	・地域との交流						
11	みどり祭	行事チーム 各学部・学年	・地域との交流 ・自己肯定感の育成 ・コミュニケーション能力の育成	・集団の中での役割分担、好ましい人間関係の育成 ・地域の方々との交流	みどり祭に向けて(企画・運営) ・生徒の自主性を育む ・自己肯定感を育む				
12	終業式	教務企画G							
3 学期	始業式	教務企画G							
	生徒会役員選挙	生徒会(高)			・地域の方々との交流	互いに理解し協力する力、リーダーシップを育む			
	作業学習発表会				・集団の中での役割分担、好ましい人間関係の育成 ・地域の方々との交流				
	PTA総会	管理運営G	いじめ防止の取組み報告・検証						いじめ防止の取組み報告・検証
	入学説明会	教務企画G 各学部・グループ	いじめ防止に向けた取組みの説明						
3	卒業生を送る会(各学部)	各学部 生徒会(高)			・集団の中での役割分担、好ましい人間関係の育成 ・地域の方々との交流(ボランティア等受け入れ)	卒業生を送る会に向けて(企画・運営) ・生徒の自主性を育む ・自己肯定感を育む			
	いじめ対策委員会(第4回定例会)	いじめ対策委員会	学校いじめ基本方針の再確認・HPへの掲載						・今年度のいじめの状況・報告内容の確認・対応の検証・見直し ・新年度に向けた計画見直し

月	学校(学部)行事	担当	未然防止の取組				早期発見の取組	早期対応の取組	PDCAサイクル
			行事	授業	学級活動(学年活動)	生徒会活動等(高)			
複 数 学 年 ・ 複 数 月 に ま た が る 活 動		各授業担当 (各学部)		「生活」(小)、「生活単元」(中高)、「総合的な学習の時間」(分) ・自分の長所・短所を知る。友達の良さ、個性を理解する。 ・友達と仲良く遊ぶ。協力して活動する。 ・あいさつ・返事をする。自分の気持ちを適切な方法で伝える。					
		「体育」授業担当 (各学部)		「体育」 ・段階的な集団活動の場の設定 ・他の存在を認めた協働学習					
		「情報」授業担当 (高・分) 情報専任		「情報」 ・PC・携帯電話の使用上のルールとマナー ・SNSやYouTubeの使い方とマナー ・ネット上の詐欺などの危険を回避するには					
	居住地交流	各学部・学年	居住地の小中学校での交流体験を通じた好ましい人間関係づくり						
	アセスメント	教務企画G・各学部		一人ひとりの児童・生徒の特性と心の理解に努める					
	事例研修会	支援連携G・各学部	一人ひとりの児童・生徒の理解を深め、対応について考える						
	遠足	各学部・学年			集団の中での役割分担、好ましい人間関係の育成				
	修学旅行・宿泊学習	各学部・学年		(事前・事後学習) ・自己表現の場の設定 ・他者との協力・協働を通じた人間づくり	集団の中での役割分担、好ましい人間関係の育成				
	校外学習	各学部・学年		自己表現の場の設定 ・集団の中での役割分担、好ましい人間関係の育成					
	現場実習(高3・分23) 職場体験学習(高2) 校内実習(高23・分1)	進路指導チーム 高等部・分教室	校外での職業体験を通じた自己肯定感、コミュニケーション能力の育成	自己肯定感、集団の中での役割分担、協働を通じた好ましい人間関係の育成					
個別面談(各学年年3回以上)	各学部・学年					保護者・生徒の思いを聞く	情報収集に基づく対応		
同好会(バスケットボール・和太鼓)	高等部(同好会顧問)				自主的な活動、自己表現の場の設定 ・自己肯定感、集団の中での役割分担、好ましい人間関係の育成				
年間を通した取組み			いじめを防止する学校体制づくり	授業改善の取組み(わかりやすい授業、自己肯定感を高める授業づくり)	児童・生徒が安心できる学級・集団づくり		相談・情報共有しやすい体制づくり	いじめ対策委員会による迅速な対応	
内容			・公務の効率化をはかり、生徒とかわる時間の確保 ・職場内でお互いに話しやすい雰囲気づくり ・保護者・地域住民等と連携し、地域で児童生徒を見守る体制づくり	・各授業における取組み(教材と提示・指示の工夫、達成感を生む課題設定と活動の工夫など) ・作業班や選択科目など集団の構成を工夫した授業の充実 ・元気なあいさつ、豊かに自己表現する力の育成 ・学部別研究による授業研究	・障害特性と発達段階に応じた接し方の工夫 ・児童生徒が安心できる学級運営 ・児童生徒との信頼関係の確立		・連絡帳などにより家庭と連絡を密にし、少しの変化も見逃さない ・保護者が担任以外の教職員にも気軽に相談しやすい関係づくり ・身体症状の訴えや外傷がいじめと関わると思われる場合の貞応共有・早期対応 ・学年会・学部会・職員会議等での情報共有	・相談・通報には速やかに開催し、情報共有、事実確認に努める ・いじめと判断された事案への対応検討、それに応じた速やかな対応	